

再評価結果（平成21年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課

担当課長名：深澤 淳志

事業名	近畿自動車道紀勢線（田辺～すさみ）		事業区分	高速自動車国道	事業主体	国土交通省 近畿地方整備局																				
起終点	自：和歌山県田辺市稲成町 至：和歌山県西牟婁郡すさみ町江住			延長	L=約38km																					
事業概要	<p>近畿自動車道紀勢線（以下「紀勢線」）は、大阪府松原市を起点とし、和歌山県和歌山市及び田辺市等を経由し、三重県多気郡多気町に至る、全長約336kmの高規格幹線道路である。紀勢線（田辺～すさみ）は、京阪神と紀南地域を結ぶ高速ネットワークを形成し、広域連携強化、災害時の交通確保、地域の活性化、交通環境の改善を目的に計画された高速自動車国道である。</p>																									
H10、15年度事業化	H8、11年度都市計画決定	H17年度用地着手		H20年度工事着手																						
全体事業費	約1,968億円 (暫定2車線)	事業進捗率	約5%	供用済延長	0.0km																					
計画交通量	6,000～10,600台/日																									
費用対効果分析結果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>B/C</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>(事業全体)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(残事業)</td> <td>1.4</td> </tr> </table>	B/C	1.3	(事業全体)		(残事業)	1.4	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>総費用</td> <td>(残事業)/(事業全体) 1,666/1,819億円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>1,431/1,584億円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>235/235億円</td> </tr> </table>	総費用	(残事業)/(事業全体) 1,666/1,819億円	事業費	1,431/1,584億円	維持管理費	235/235億円	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>総便益</td> <td>(残事業)/(事業全体) 2,378/2,378億円</td> </tr> <tr> <td>走行時間短縮便益</td> <td>1,898/1,898億円</td> </tr> <tr> <td>走行経費減少便益</td> <td>357/357億円</td> </tr> <tr> <td>交通事故減少便益</td> <td>123/123億円</td> </tr> </table>	総便益	(残事業)/(事業全体) 2,378/2,378億円	走行時間短縮便益	1,898/1,898億円	走行経費減少便益	357/357億円	交通事故減少便益	123/123億円	基準年	平成20年度	
B/C	1.3																									
(事業全体)																										
(残事業)	1.4																									
総費用	(残事業)/(事業全体) 1,666/1,819億円																									
事業費	1,431/1,584億円																									
維持管理費	235/235億円																									
総便益	(残事業)/(事業全体) 2,378/2,378億円																									
走行時間短縮便益	1,898/1,898億円																									
走行経費減少便益	357/357億円																									
交通事故減少便益	123/123億円																									
感度分析の結果	<p>残事業について感度分析を実施 交通量変動：B/C=1.6(交通量+10%) B/C=1.3(交通量-10%) 事業費変動：B/C=1.3(事業費+10%) B/C=1.6(事業費-10%)</p>																									
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・円滑なモビリティの確保（南紀白浜空港へのアクセス向上が見込まれる。） ・災害への備え（緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。） <p style="text-align: right;">他15項目に該当</p>																									
関係する地方公共団体等の意見	<p>平成21年2月、近畿自動車道紀勢線建設促進協議会（新宮市他関係5市16町1村の首長で構成）より早期整備の要望を受けている。 平成21年1月、高速道路田辺・西牟婁整備促進協議会（田辺市他関係3町の首長で構成）が広報啓発活動用のパンフレットを各戸配布している。</p>																									
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	<ul style="list-style-type: none"> ・平成15年7月に、「東南海・南海地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法」が施行された。 ・平成16年7月に、「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産に登録された。 ・平成19年11月に、紀勢線（みなべIC～南紀田辺IC）が開通した。 																									
事業の進捗状況、残事業の内容等	<p>現在までに、用地取得は約2%完了、今後も各区間で用地買収及び工事進捗を図る。</p>																									
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	<p>引き続き平成20年代後半の暫定2車線供用を目指し、少しでも早期に事業効果が発揮できるよう事業を推進する。</p>																									
施設の構造や工法の変更等	<ul style="list-style-type: none"> ・施工にあたっては、新技術・新工法の積極的な活用などによりコスト縮減に努めていく。 																									
対応方針	事業継続																									
対応方針決定の理由	<p>以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。</p>																									

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

再評価結果(平成21年度事業継続箇所)

担当課：道路局 国道・防災課

担当課長名：深澤 淳志

事業名	近畿自動車道紀勢線(田辺～すさみ)	事業区分	高速自動車国道	事業主体	国土交通省 近畿地方整備局
起終点	自：和歌山県田辺市稲成町 至：和歌山県西牟婁郡すさみ町江住	延長	L=38km		

事業概要図

【位置図】



【概要図】

